

どのむかしばなしかな？ ③

なまえ

むかしばなしのあらすじと、ただし「だいめい」をせんでむすびましょう

1

ひとつめのおおとこに、たべものなどをとられてこまっていたむらのひとたちは、おおとこをこらしめようとさくせんをかんがえました。

2

おやゆびほどのおおきさのおとこのこが「さむらいになる」といって、きょうのみやこにでていきました。つかえているいえのおひめさまがおににさらわれましたが、おにたいじをしておひめさまをたすけます。

3

まずしいけれどまじめなわかものが「かんのんさま」にびんぼうせいかつかからぬけだしたいとねがいました。かんのんさまからおつげをもらい、おつげどおりにこうどうすると、いろいろなおことがおきました。

4

りょうしのわかものが、はまべでこどもたちにいじめられているかめをたすけてあげました。かめはおれいにと、わかものをうみのなかのりゅうぐうじょうにつれていきました。

うらしまたろう

わらしべちょうじや

だんだらぼっち

いっすんぼうし

